

市町村名		宜野湾市					
沖縄振興特別推進交付金事業(市町村分)検証シート【後年度発現事業】							
事業名	基地関係映像等資料作成事業				沖縄21世紀ビジョン 基本計画該当箇所	第3章-2-(5)-(ア)	
担当部課名	基地政策部	基地渉外課	事業実施 年度	平成 29 ~ 平成 29 年度	沖縄振興基本方針 該当箇所	米軍基地から派生する諸問 題への対応	
事業内容	市の中心部に普天間飛行場を抱える本市の実情を、正確に分かりやすく対外的に発信するために、新たに映像等の資料を作成する。映像等で本市の実情を発信することにより、多くの人に普天間飛行場返還合意の原点と、返還の必要性への理解を深めてもらい、普天間飛行場の早期閉鎖・返還に繋げる。						
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> その他( )						
事業期間中の 予算額・執行額 【単位:千円】		29年度	○年度	○年度	○年度	総事業費	
	A. 予算現額	1,059				1,059	
	B. 執行済額	1,058				1,058	
	うち 交付金充当額	846				846	
	執行率(%) (B/A)	99.9%	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	99.9%	
執行状況の説明	<ul style="list-style-type: none"> <li>・当初計画していた通り、事業を執行することができた。</li> <li>・増減額の▲529千円は入札に伴う不用額で、3月補正にて減額した。</li> </ul>						
事業期間中の 活動目標	活動目標(指標)	達成状況					
			29年度	○年度	○年度	○年度	
	基地関係映像資料作成事業	目標	DVD及びWEB 配信用データ 作成				
		実績	DVD及びWEB 配信用データ 作成完了				
		目標					
		実績					
	目標						
	実績						
事業期間中の 成果目標	成果目標(指標)	進捗状況					
			29年度	○年度	○年度	○年度	
	映像等の視覚的に訴える資料を新たに作成したことで、幅広い層に正確に、本市の現状と問題の原点、更には返還の必要性を浸透させ、普天間飛行場の早期閉鎖・返還への機運を高め、その実現に繋げる。	目標	DVD及びWEB 配信用データ 作成				
		実績	DVD及びWEB 配信用データ 作成完了				
		目標					
		実績					
	目標						
	実績						

市町村名 **宜野湾市**

**沖縄振興特別推進交付金事業(市町村分)検証シート【後年度発現事業】**

**事業完了後の取り組み**

事業完了後の成果目標	成果目標(指標) □ 中期にわたる事業効果 ■ 後年度に発現する事業効果	達成/進捗状況				
		30年度	○年度	○年度	○年度	○年度 目標/発現年度
事業完了後の成果目標	作成した映像資料の視聴者数(回数)	目標	30人			
		実績	120人			
		目標				
		実績				
状況説明	【H30年度】 市ホームページにて映像資料を公開。H30年度視聴回数102件  【 年度】 .  【 年度】 .					

【完了後】事業効果等の確認 (施設利用状況、効果発現状況、外部環境の変化等)	【完了後】改善措置等の検討 (事業効果の更なる向上等)
【H30年度】 ・作成した映像資料は、学生の授業等において、あるいは宜野湾市へ基地視察等で来る際の事前・事後の学習材料として活用されており、多くの視聴者からは「分かりやすかった」とのご意見があった。 今後も継続して発信に努めることで、本市の現状と問題の原点、更には返還の必要性を浸透させ、普天間飛行場の早期閉鎖・返還への機運を高め、その実現に繋げる効果が期待できる。  【 年度】 .  【 年度】 .	【H30年度】 ・情報発信に繋げるよう、アクセス方法の紹介等に努める必要がある。  【 年度】 .  【 年度】 .

**今後の取り組み方針(関連・同種事業へのフィードバック等)**

【H30年度】  
 ・正確な情報発信と普天間飛行場を抱える本市の実情について理解を深めていただく取り組みとして、アクセス方法の紹介等に努める。  
 基地視察・学習後はDVDを配布し、内容の発信に努める。  
  
 【 年度】  
 .  
  
 【 年度】  
 .

市町村名		宜野湾市					
沖縄振興特別推進交付金事業(市町村分)検証シート【後年度発現事業】							
事業名	宜野湾市情報通信産業振興施設PFI基本構想・事業手法検討調査事業				沖縄21世紀ビジョン基本計画該当箇所	第3章-3-(3)-(ア) 情報通信関連産業の立地促進	
担当部課名	市民経済部	産業政策課	事業実施年度	平成29年度 ~ 平成29年度	沖縄振興基本方針該当箇所	Ⅲ-1-(2)	
事業内容	本市の既存インキュベーション施設(宜野湾ペイサイド情報センター)と一体的に連携する新たな情報通信産業振興施設の整備について、必要な基本構想を作成し、官民連携(PFI手法等)も含めた複数の事業手法について可能性調査を実施する。						
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> その他( )						
事業期間中の 予算額・執行額 【単位:千円】		H29年度	H30年度	R1年度	R2年度	総事業費	
	A. 予算現額	7,880				7,880	
	B. 執行済額	7,880				7,880	
	うち 交付金充当額	6,303				6,303	
	執行率(%) (B/A)	100.0%	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	100.0%	
執行状況の説明	契約残額118千円を補正減額し、変更申請を行った。事業計画通りに遂行した。						
事業期間中の 活動目標	活動目標(指標)	達成状況					
			H29年度	H30年度	R1年度	R2年度	R3年度
	基本構想の作成 (ニーズ調査、PFI等官民連携事業手法検討調査)	目標	基本構想の作成				
		実績	完了				
		目標					
		実績					
	目標						
	実績						
事業期間中の 成果目標	成果目標(指標)	進捗状況					
			H29年度	H30年度	R1年度	R2年度	R3年度
	基本構想の作成完了	目標	基本構想の作成完了				
		実績	完了				
		目標					
		実績					
	目標						
	実績						

市町村名

宜野湾市

## 沖縄振興特別推進交付金事業(市町村分)検証シート【後年度発現事業】

## 事業完了後の取り組み

	成果目標(指標) □ 中期にわたる事業効果 ■ 後年度に発現する事業効果	達成/進捗状況					
		H30年度	H31年度	R2年度	R3年度	R6年度 目標/発現年度	
事業完了後の 成果目標	【R6年度成果目標】 本事業の検討結果を踏まえ、事業候補地における施設 整備関連事業に着手する。	目 標					整備事業に 着手
		実 績					
		目 標					
		実 績					
状況説明	【H30年度】 ・本調査事業を踏まえ、情報通信産業振興施設計画を策定 ・事業候補地の選定、施設概要(規模、要件等)の整理、事業収支の検討、事業手法及び事業スキームの設定等を行い、実際の事業者公募に備え、公募要項、契約書等の案を作成した。  【 年度】 ・  【 年度】 ・						
【完了後】事業効果等の確認 (施設利用状況、効果発現状況、外部環境の変化等)			【完了後】改善措置等の検討 (事業効果の更なる向上等)				
【H30年度】 ・事業用地として選定した用地には、既存施設があるため、本事業は既存施設の事業廃止、建物の建替え・解体を待ってからの実施となり、着手までに期間を要す。  【 年度】 ・  【 年度】 ・			【H30年度】 ・民間需要を取り込むために、事業実施に遅れが生じないよう既存施設の事業運営動向や、企業や情報通信産業分野に関する市場動向等について継続して注視する。  【 年度】 ・  【 年度】 ・				
今後の取り組み方針(関連・同種事業へのフィードバック等)							
【H30年度】 ・整備事業開始時期への影響が懸念される場合、または他の用地の事業実施可能性が出てきた場合は、必要に応じて事業用地の再検討を行い、施設整備を推進する。また公募条件等の見直しを要す際は、事業者へのヒアリングを再度実施し、事業にかかるコストや収益性等の事業採算性を再検討した上で行う。  【 年度】 ・  【 年度】 ・							